



令和6年6月20日

町田市立堺中学校

今年は、いつもの年よりも梅雨入りが遅れていますが、6月は梅雨の時期です。

梅雨は、雨が続き、湿度も高く、体調もくずしやすくなりますが、この雨で作物は実っていきます。雨が続いても、気持ちは晴れやかに過ごしたいですね。



梅雨を元気に過ごそう

梅雨の時期は、気温が上がり暑い日、気温が下がり肌寒い日、湿度が高くて蒸す日など、さまざまな天候の日があります。その影響で体調不良になることもあります。服装や準備、過ごし方に気を配っていきましょう。

衣服の調節	雨対策	事故に注意
<ul style="list-style-type: none"> ○シャツの下に、汗を吸い取る下着やTシャツを着る。 ○肌寒い日は、長袖シャツを着てもよいですね。 	<ul style="list-style-type: none"> ○雨具、靴下替え、タオルなど用意をしっかり。 ○雨にぬれたら、すぐにタオルなどでふく。 	<ul style="list-style-type: none"> 車に注意! ○雨や傘で視界が悪くなります。前をよく見て、車・物・人に注意しましょう。
スリップ注意	食中毒予防	過ごし方
<ul style="list-style-type: none"> ○校舎の床や道路がすべりやすくなっています。転んだけがをしないように注意しましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ○食品が傷みやすい時期…賞味期限を確認する。 ○しっかり手を洗い、ハンカチ・タオルで拭く。 	<ul style="list-style-type: none"> ○雨の日は室内で‘雨の日バージョン’で。 ○晴れの日は、外で、体を動かすとよいですね。

‘雨の日’いつも以上に‘交通安全注意’

雨の日は、自分もまわりの人も傘をさして歩いているため、周囲が見えにくく、近づいて来る人や車に気付くことが遅れることもあります。また、雨で路面が滑りやすいことも注意が必要です。雨の日は、時間の余裕をもって、慎重に行動しましょう。登校時、あわててあせって走って登校することがないように！



～みんなでつくろう『廻中の流し・トイレ』～

学校のトイレ・流しは、その学校の生徒の過ごし方や気持ちがあらわれる場所でもあります。「トイレ・流しを安心して使いたい」みんなが願うことだと思います。

みんなが安心して使用するために、みんなで心がけていくことを考えてみましょう。

トイレ・流しはどんな場所？

① 公共の場所

多くの人が使用することを意識して行動しましょう。



② 思いやの場所

トイレ・流しは清潔が重要ですね。清潔を保つためには、自分と他の人が使うことを大切に考えることです。

③ 健康管理の場所

人間は食物を食べ水分を摂り、体に必要でなくなったものは便や尿にして体の外に出しています。トイレは生命活動を行っている場所です。

流しは、手洗いをして衛生管理や病気予防のための健康管理を行う場所です。

みんなのトイレです
きれいに使えば
気持ちいい



みんなで実行！マナーと心がけ

♡石けん・トイレットペーパーは大切に使いましょう。

石けん、トイレットペーパーは大切な資源から出来ています。

最後まで大切に使いましょう。

♡床に水を飛ばさないようにしましょう。

床が滑りやすくなり、けがの原因になることも…。



♡水道の蛇口は常に下向きにしておきましょう。

♡トイレの水を流すレバーは優しく扱いましょう。

♡トイレ個室を出る時に‘きれい’を確認しましょう。

保健委員会 衛生点検

保健委員会の衛生点検班は、校内のトイレ・流しを分担して、点検と石けん・トイレットペーパーの補充を行っています。

トイレや流しで気になることがあるときは、担当の保健委員またはクラスの保健委員に連絡してください。